

6 月 1 日：銀行株に買いが入りベトナム株は上昇

月曜日にベトナム株は上昇、投資家は値下がりしていた銀行株を中心に買いを集めた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 1.64% 高の 878.67 ポイントで取引を終えた。

出来高は 4 億 7650 万株で売買代金にして 7.4 兆ドンであった。

286 銘柄が上昇したのに対して 99 銘柄が値下がりした。

3 月 24 日からの 2 か月ほどで 31% ほど上昇しており、4 月 5 月のパフォーマンスでは世界で最も良い国の一つとなっている。

大型株が大きく上昇、VN30 指数は 1.89% 高の 821.47 ポイントで取引を終えた。

VN30 指数は 29 銘柄が上昇して取引を終えた。

25 セクターの内の 23 セクターで上昇をした。小売、保険、証券、IT、飲食料品、ゴム、水産加工、銀行、不動産、農業、運輸、建設、建設資材などが上昇した。

銀行は先週振るわなかったが、2.87% 高となり投資家から多くの注目を集めた。

BIVD 銀行 (BID) (+3.4%)、ベティンバンク (CTG) (+4.4%)、軍隊商業銀行 (MBB) (+3.8%)、VP バンク (VPB) (+5.1%)、テクコムバンク (TCB) (+2%)、TP バンク (TPB) (+3.1%) などが大きく上昇した。

先週、それらの銘柄は 1.7-3.3% ほど下落していた。

大型株の中で大きく上昇したのはビンホームズ (VHM) (+3.3%)、ビナミルク (VNM) (+1%)、モバイルワールドインベストメント (MWG) (+1.65%)、ペトロベトナムガス (GAS) (+1.2%) などであった。

VN 指数は 880-888 ポイントの抵抗線を試す展開となるとバオベト証券は語った。

調整と続伸のどちらの可能性もあると同社は語った。

セクターごとにまちまちの動きが予想される。中小型が注目を集め始めるかもしれないと同社は予想した。

ETF 見直しなどの影響もあり大型株は安定した展開が見込まれるが、銀行株が今後も相場を牽引し相場全体を支えるだろうと予想した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 3.94% 高の 114.14 ポイントで取引を終えた。

出来高は 8650 万株、売買代金にして 9376 億ドンほどであった。

アジアコマーシャル銀行 (ACB) がホーチミン取引所への鞍替えの話で 10% 高となり相場を押し上げた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。